

2018 年度

訪問看護ご利用者様アンケート結果



アンケートのご協力ありがとうございました。今年度のアンケートの結果について集計しましたので、ご報告させていただきます。(回答者 87 名)

- ・利用者様の年齢：75 歳以上 65.5% 性別：男性 34 名、女性 49 名
- ・訪問看護利用継続年数：1 年未満 34.5% 1 年以上 3 年未満 24.1%

全般的な評価：大変良い 31.0% 良い 29.9% 普通 26.4% 悪い・大変悪い 0%

2017 年度のアンケート結果では、看護師の接遇に関するご意見がありました。今年度は同様のご意見はありませんでした。今後も部署内での接遇やプライバシーの保持についての学習を継続し、より良い看護を提供できるよう努めていきます。

<訪問リハビリについて>

今後充実して欲しいと思う内容は？に対する回答として、機能訓練、日常生活のリハビリテーション、誤嚥防止のための食事指導、介護者の負担を軽減する工夫や方法の指導、利用者本人の相談・話し相手、介護機器・用具に対する情報の提供などのご意見がありました。今後、より充実した内容になるよう、利用者様やご家族の意向に沿ったリハビリを行っていきますのでご相談下さい。



<自由記載について>

□なるべく同じ看護師に来て欲しい。

→緊急時にも対応できる様、複数の看護師が訪問する体制をとっています。

そのため、同じ看護師での対応ができないのが現状です。

しかし、利用者様やご家族に安心して利用して頂けるように、状況に応じた対応をしていきたいと考えておりますので、お困りの際にはご相談頂ければと思っています。

□訪問する看護師により違いがある。

→看護師による違いについては、手順書の活用や、時に同行訪問させて頂くことでケアや状況の確認をし、振り返りの機会を設けることで対応していきます。

□看護記録の字は大きく読める字で書いて欲しい。

→今回のアンケートで約 66%の方が看護記録に目を通して頂いているという結果が出ました。訪問状況が伝わるような内容や、医療者の目線だけでなく読みやすく分かりやすい記録を心掛け今後もぜひ記録を読んで頂けるようにしていきたいです。



アンケート結果について、ステーション内で周知し検討しました。

ご利用者様やご家族様からの心温まるお言葉も頂いており、スタッフのやりがいとなっています。今後も安心して利用していただける様、お気付きの点など言葉にして頂き、その思いに対して検討し改善するよう努めていきます。

訪問看護ステーション・ちあき

